

KOTOBUKI

プロフィットフィルターZ



大切な飼育魚のためにも、必ず一日一度は、フィルターが正常に作動しているか確認を行ってください。

本製品をご使用される前に、必ず本書をお読みください。



コトブキ工芸バーン専用通販サイト

取扱説明書

この取扱説明書は大切に保管しておいてください。

各部の名称



仕様と性能について

品名	プロフィットフィルターZ25	プロフィットフィルターZ30	プロフィットフィルターZ40
循環ポンプ	Z25用活性炭マットA Z30用活性炭マットB Z40用活性炭マットB	Z25用活性炭マットA Z30用活性炭マットB Z40用活性炭マットB	Z25用活性炭マットA Z30用活性炭マットB Z40用活性炭マットB
定格入力	AC100V 50/60Hz	AC100V 50/60Hz	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	5/4W	6/5W	8/6W
ポンプ流量	約4.2/5l	約6/7l	約7.5/8.5l
適応水槽	40cm	40cm	45cm
水容量	25l	30l	40l
対応水槽幅	約1.6cmまで対応	約2cmまで対応	約2cmまで対応

安全にお使いいただくために

必ずお読みください。



- 本製品はプラスチック製です。落とすと割れる場合がありますので、取扱には注意してください。
- 電源は100V(一般家庭用電源)を守ってください。また、電源はタコ足配線にならないようにしてください。火災や感電事故の原因になります。
- 電源プラグをコンセントに差し込むときや、コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。火災や感電事故の原因になります。
- 電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていなかったり、ほこりなどが積もっていないか定期的に点検してください。放置すると、感電や火災の原因になります。
- 電源プラグをコンセントに接続した状態では、絶対に水槽内に手を入れないでください。水槽に手を入れるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電事故の原因になります。
- 機器から煙が出ていたり、異臭や異音がするなどの異常があるときは、ただちにコンセントから電源プラグを抜いて、ご使用を中止してください。その後、お買い求めになった販売店、または当社までご連絡ください。異常状態でのご使用は、火災や故障の原因になります。
- 水槽よりも低い位置の電源コンセントは使用しないでください。やむを得ず水槽よりも低い位置でご使用になる場合は、右図のように必ず水滴まりを設けて、水滴がコンセントに流れ込まないようにして下さい。感電や漏電事故の原因になります。
- 本製品は屋内で使用する観賞魚用です。それ以外の用途では使用しないでください。また、屋内であっても風呂場や洗面所など湿度の高い場所では使用しないでください。感電や故障の原因になります。
- 本書で指示のない箇所の分解や、修理、改造は絶対にしないでください。けがや故障、火災の原因になります。

安全にお使いいただくために

必ずお読みください。



- 電源コードを無理に曲げたり、電源コードの上に物をのせたりしないでください。また、電源コードは、出荷時の束ねた状態では使用しないでください。火災や漏電事故の原因になります。
- 観賞魚の飼育に適さない汚濁した異常水質の水や、観賞魚用薬品以外の薬品が入った水槽では使用しないでください。故障の原因になります。
- 引火性のもの(シンナー、ガソリン、ベンジンなど)の近くでは使用しないでください。爆発や火災の原因になります。
- お手入れの際には、シンナーや洗剤などの薬品を使用しないでください。万一それが付着したときは、十分に拭き取ってからご使用ください。シンナーや洗剤などは本製品だけでなく、魚や水草にも有害です。
- 水槽に海水または人工海水を入れてご使用になる場合は、電源プラグに海水がかからないように注意し、塩分が付着しているときは、ただちにきれいに拭き取ってください。塩分が付着した状態で放置すると、火災や漏電事故の原因になります。
- 大型魚を飼育する場合は、毎日、取付け替り、ストレーナーが外れて、室内を濡らす恐れがあります。
- 本製品は40℃以上のお湯の中では使用しないでください。また、ストーブなどの暖房器具の近くでも使用しないでください。機器が変形して、故障の原因になります。
- 底砂にあまり細かな砂を使用しますと、ストレーナー部に砂がつまることがあります。あまり細かな砂の使用はさけてください。
- 大切な飼育魚をトラブルから守るために、ストレーナー部に異物が詰まっています。機器が変形して、故障の原因になります。
- 初めてご使用になられる際、まれに油が浮く場合がありますが、生体には無害ですので、そのままご使用ください。
- 本製品の水中ポンプは、必ず水中で作動させ、水中ポンプよりも水位が上になるようにしてください。また、空運転をしないでください。故障の原因になります。
- 本製品のフィルター本体内にヒーターなどの保温器具は絶対に入れないでください。火災の原因になります。

オゾン発生装置や殺菌灯などを使用されるとゴム・樹脂パーツを著しく劣化させ、故障の原因になります。

SAMPLE

- お買い上げいただいた日から、淡水でのご使用の場合は1年間を保証期間、海水または人工海水でのご使用の場合は6ヶ月を保証期間とし、この期間内に正常な使用状態において故障、および損傷が発生した場合は、本保証書の記載内容にもとづいて無償修理いたします。なお、製品の割れおよび傷、消耗部品の耗耗は保証の対象外になります。
- 保証期間終了後、および保証期間内であっても、以下の場合は保証いたしません。
 - 1. 誤った組み立て、取り付けによる故障、および損傷。
 - 2. 使用上の不注意、過失による故障、および損傷。
 - 3. 不当な修理や改造による故障、および損傷。
 - 4. 日常の点検、お手入れによる故障、および損傷。
 - 5. 砂や異物の吸い込みによる故障、および損傷。
 - 6. 家庭以外(船舶や車両などでの搭載)で使用されたことによる故障、および損傷。
 - 7. 屋外で使用したことによる故障、および損傷。
 - 8. 観賞魚用水槽以外で使用したことによる故障、および損傷。
 - 9. 異常水質による故障、および損傷。
 - 10. オゾン発生装置や殺菌灯などの使用によるゴム・樹脂パーツの劣化、および損傷。
 - 11. 観賞魚用薬品以外の薬品を入れたことによる故障、および損傷。
 - 12. 指定以外の電源(電圧、周波数)による故障、および損傷。
 - 13. 火災、地震、水害、公害、落雷など、その他天災地変による故障、および損傷。
 - 14. 魚類など生物の死亡、病気、および水草の枯れ。
 - 15. 本保証書の提示がない場合。
 - 16. 本保証書の字句を書き換えた場合は。
- 本保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 保証修理をお受けになるとときは、お買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。
- 保証期間終了後の修理につきましては、お買い求めの販売店、または当社までご連絡ください。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in JAPAN.

この保証書は、明示した期間、条件において無償修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限する物ではありません。

KOTOBUKI 生活口マンを創造する
コトブキ工芸株式会社

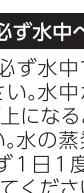
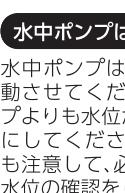
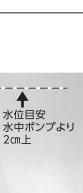
〒632-0065 奈良県天理市武藏町511番1

お客様相談窓口 ☎0743-66-2777
受付時間：土日祝を除く、月～金曜日 AM9:00～12:00 PM1:00～4:00

本書の記載内容の一部または全部を、無断転載することをいたくお断りします。

All Right Reserved.Copyright © 2022 kotobüki kogeい Co.,Ltd 140922.0

001051



- 水中ポンプは必ず水中へ!!
水中ポンプは、必ず水中で作動させてください。水中ポンプよりも水位が上になるようにしてください。水の蒸発にも注意して、必ず1日1度は、水位の確認をしてください。
- ポンプ内の掃除が必要です!!
最低1ヶ月に1回はポンプ内の掃除をしてください。インペラにゴミや汚れが付着すると流量の低下や異音、ポンプが停止する原因となります。

取付方

●ご使用の前にフィルターケース等に割れなど破損箇所が無いか必ず確認してください。水漏れの原因になります。

- (1) フィルターケースに水中ポンプを取り付けます。
※水中ポンプ→PF-Zゴムジョイント→フィルターケースの順に取り付けます。
※PF-Zゴムジョイントは太い部分がフィルターケース側にくるように取り付けてください。
- (2) コードホルダーへ水中ポンプの電源コードを装着します。コードの平たい形状の細い面からコードホルダーのスッパーに通します。
- (3) 水中ポンプにストレーナーを取り付けます。水槽の深さに合わせて、右図のようを選択してください。
- (4) ストレーナーにストレーナースポンジを取付けます。短い方のストレーナーをご使用の場合はストレーナースポンジを適度な長さにカットし、ご使用ください。
※細かい砂利をご使用の場合は、砂利を吸い込み、水中ポンプの故障の原因となりますので、必ずストレーナースポンジを取付けてご使用ください。
- (5) フィルターケース底面の穴に水平パーツを回転させながらしっかりと奥まで入れて取り付けます。

取付方/水槽への設置

(6) 送水管セット及び水中ポンプ等が正しくセットされているか確認し、フィルター本体を水槽フレームもしくは最上部(フレームレス水槽の場合)に、右図のように水中ポンプが水槽の内側になるようにセッティングします。

(7) 付属の活性炭マット、荒目マットを取り出し水道水で軽くすいた後、再度フィルターケースにセッティングします。
※ポンプを動かすと、多少活性炭マットの黒い水が流れることができます。が、生体に悪影響はありません。

(8) 水中ポンプの上約2cmを目安に水位がくるように水槽に水を満たしたら、電源プラグをコンセントに差し込みます。ポンプが稼働してストレーナーから水を吸い上げ、フィルターマットでろ過された水が、水槽内へと流れ出します。

●水槽よりも低い位置の電源コンセントは使用しないでください。やむを得ず水槽より低い位置でご使用になる場合は、必ず水滴があり電源がコンセントに流れ込まないようにしてください。※電源や漏電事故の原因になります。

■設置後の注意
水槽内の水は徐々に蒸発します。水位の低下にご注意いただき、水中のポンプが完全に水没する水位を保ってください。

送水管/水中ポンプの取り外し

■1ヶ月に1回は、次の手順でお手入れをしてください。

●掃除をするときは、洗剤、シンナー、ベンジン、金属ブラシ等は、絶対に使用しないでください。

- (1) 電源プラグをコンセントから抜きます。フィルターカバー、送水管セットを外します。
- (2) 次に水中ポンプをフィルターケースから外します。
●図のようにフィルターケースと水中ポンプを掴み外します。

水中ポンプの電源コードをコードホルダーから外すにはコードの平たい形状の細い面からホルダーの外側に出します。その際、コードをつまんでポンプ側に押し出す様にして外してください。
※コードは逆方向に無理に引っ張り出そうとすると被覆に亀裂が入る恐れがありますのでご注意ください。

送水管掃除

(3) 送水管セットは図のように流量調節つまみ、シャワーノズルを外し、水洗いでください。パイプ部分はパイプブラシ等を使って水洗いすることをおすすめします。

(4) 掃除が終わりましたら、もと通りに組み立ててください。
(流量調節つまみはしっかり奥まで差し込んでください)

●Oリングは消耗部品です。Oリングが傷んでも空気を吸い込み、異音や流量低下、水の匂いの原因になりますので早めの交換をお勧めします。

水中ポンプの掃除

■水中ポンプのお手入れ

■水中ポンプは汚れた水をろ過槽へ運ぶために動いていますので、除々に汚れが水中ポンプ内部につまり、回転が止まるといった事もあります。それを取り除く事でまた正常に回転が戻りますので、掃除は定期的に行ってください。

- (1) ▲の出っ張りを指にかけてポンプカバーを外し水中ポンプを図のように分解します。
- (2) ポンプ本体や、取り外した部品をパイプブラシなどで、よく掃除します。(特に汚れやすい部分▲はよく洗いましょう)
※Z30、Z40はインペラ・シャフトゴムの紛失にご注意ください。
- (4) 掃除が終わりましたら、もと通りに組み立ててください。

ろ材の交換

F1/F2用 活性炭マット(白)

●活性炭マットは、長期間使用しますと活性炭効果が弱くなります。2~3週間に一度は、交換するようにしてください。

F2用 荒目マットB(黒)

●マットをレールから外し、飼育水をバケツなどに汲み取ったものか、カルキを中和した水でもみ洗いでください。
※Z25の場合は活性炭マットのみです。

●荒目マットは、もみ洗いでして、再度使用できますが、目詰まりが進むと、ろ過能力がおちてしまいますので、月に一度は交換するようにしてください。

※ろ材のレールの差し込みが固い場合がありますが、セット時はレールに沿って下までしっかり差し込んでください。

フィルターケースの掃除

(1) 荒目マット、活性炭マットの2種類のマットを外します。
※Z25の場合は活性炭マットのみです。

(2) 水をすべて空にしたフィルターケースの内側をやわらかい布や布等で、水洗いします。

(3) フィルターケースの外側を乾いた布でふきとります。

(4) 掃除が終わりましたら、もと通りに組み立ててください。

ストレーナー(ストレーナースポンジ)のお手入れ

ストレーナー(ストレーナースポンジ)とストレーナーの洗浄は定期的に行ってください。

●ストレーナースポンジや吸水ストレーナーに付着したゴミや汚れ(腐敗した水草や魚の排泄物、エサの残りなど色々な汚れが蓄積していきます。)は定期的に取り除いてください。流量の低下や水中ポンプの故障の原因となります。

ストレーナースポンジ PF-001

●目詰まりしてくるとフィルターの流量が少なくなる事がありますので、2週間に一度は飼育水をバケツに汲み取ったものか、カルキを中和した水でもみ洗いでください。

●汚れがひどくなったり、スポンジが傷んできたらフィルターの流量が少くなりますので、新しいストレーナースポンジPF-001と交換してください。